



林野庁補助事業「途上国森林再生技術普及事業」公開セミナー

厳しい環境下での 植林技術の開発

カーボンニュートラルに向けた5年間の取り組み

2021年12月17日 | 14:00～16:30

オンライン（ZOOMウェビナー）参加無料

参加申込：[オンライン申込](#)（クリックで外部サイトに移動します）

主催：公益財団法人 国際緑化推進センター



プログラム

林野庁挨拶

山崎 敬嗣（林野庁計画課海外林業協力室長）

事業概要説明：カーボンニュートラルに向けた5年間

高原 繁（国際緑化推進センター専務理事）

基調講演

温暖化対策としての荒廃地造林の意義

丹下 健（東京大学教授）

コマツの植林への貢献

坂井 睦哉（コマツ 建機ソリューション本部グリーン事業推進部長）

Q/A

実証試験の現場から

厳しい乾燥下でも生き抜くコンテナ苗開発—ミャンマーとケニアでの取り組み—

柴崎 一樹（国際緑化推進センター 研究員）

土壌保水材としての高分子吸水材SAPの利用

高橋 正通（国際緑化推進センター 技術顧問）

ウズベキスタンにおける保育ブロック実証試験5ヵ年のまとめ

浅見 和弘（応用地質株式会社 技師長）

総合討論

各講演者

進行：田中 浩（国際緑化推進センター 技術顧問）



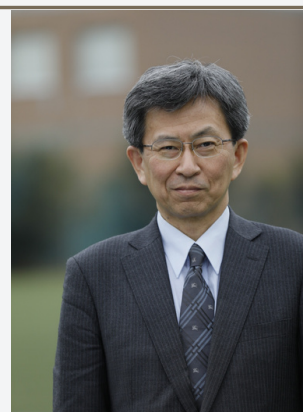
丹下 健

TANGE TAKESHI

博士（農学）（東京大学）

東京大学農学生命科学研究科教授、日本森林学会会長

研究テーマは樹木の成長に関する生態生理学的研究、著書「造林学」



坂井 睦哉

SAKAI CHIKAYA

理学博士（金沢大学）

コマツ 建機ソリューション本部グリーン事業推進部長

インドネシア駐在を経て2021年より現職

